

## 「電力技術交流会」を開催しました

2018年11月20日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「電力技術交流会」を以下のとおり開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る2018年11月8日に電力技術分野の研究開発成果、特に開発製品やサービスを紹介する事を目的として「電力技術交流会」を開催し、鉄道事業者を中心に40社、107名の方にご参加いただきました。講演会では、電力技術研究部長 池田 充による展望講演「電力技術の将来展望」のほか、近い将来の実用化を目指して現在取組中の研究から既に開発済みの成果まで7件をご紹介しました。講演後にはより低コストな高抵抗地絡保護手法の実現可能性などに関する質疑応答がありました。

講演会に続いて行われたミニセッションでは、パネルや模型などを用いて各講演件名の内容をより具体的にご説明し、ご来場者との間で電力技術分野において今後実用化が求められる技術などに関わる意見交換を行いました。また、技術交流会に先立ち、高・低圧大電流試験装置など4設備を対象とした実験設備見学会も行いました。

### 記

1. 開催日時：2018年11月8日(木) 14時30分から17時55分
2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 講堂、インタラクティブスクエア

### 3. プログラム

#### ●講演会

##### 「開会の挨拶」

理事

芦谷 公稔

##### (1) 「電車線柱のゴム充てん基礎の開発」

電力技術研究部 電車線構造研究室 主任研究員

原田 智

##### (2) 「架線の3次元静構造計算プログラム」

鉄道力学研究部 集電力学研究室 主任研究員

小山 達弥

##### (3) 「リアルタイム離線集計装置「パンタステーション3」」

電力技術研究部 集電管理研究室 副主任研究員

松村 周

##### (4) 「電車線非接触測定装置」

電力技術研究部 集電管理研究室 研究室長

根津 一嘉

##### (5) 「超電導き電ケーブル」

材料技術研究部 超電導応用研究室 研究室長

富田 優

##### (6) 「超電導フライホイール蓄電システムの開発状況と鉄道応用」

浮上式鉄道技術研究部 低温システム研究室 副主任研究員

宮崎 佳樹

##### (7) 「保護線を用いた直流高抵抗地絡保護手法」

電力技術研究部 き電研究室 主任研究員

森本 大観

##### (8) 「電力技術の将来展望」

電力技術研究部長

池田 充

#### ●ミニセッション

(1) 電車線柱のゴム充てん基礎 (2) 架線の3次元静構造計算プログラム

(3) リアルタイム離線集計装置「パンタステーション3」 (4) 電車線非接触測定装置

(5) 超電導き電ケーブル (6) 超電導フライホイール蓄電システム

(7) 保護線を用いた直流高抵抗地絡保護手法



講演会



ミニセッション